

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21000	男女共同参画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	第3次高山市男女共同参画基本計画	市長公約	8	豊かな自然環境を守り、環境モデル都市をつくります ◎環境保全に取り組みます ・あらゆるライフステージにおいて、男女共同参画、ワークライフバランスの視点を取り入れ、生活環境の改善に取り組みます。
	種別			款	2	総務費		分野	5	地域		実施計画事業			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費		基本施策	2	男女が互いに尊重しあい個性と能力が発揮できる環境をつくる	H26実施計画額	1,000	千円		
			2397	目	10	市民活動推進費		施策	1	男女共同参画社会の実現					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・第3次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進をはかる	概要	事業の実施手法(手段)	・男女共同参画意識の啓発 ・男女共同参画推進懇話会の開催
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画意識の啓発(共同参画講座・講演会の開催、職員研修実施) 男女共同参画意識調査(市民・労働者・市職員・事業者・高校生) 男女共同参画懇話会の開催 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	男女共同参画推進懇話会の開催	回	目標値	2	2	2	2
			実績(見込)	3	2	2	
活動指標	ワーク・ライフ・バランス啓発事業	回	目標値	2	5	10	10
			実績(見込)	2	2	5	
成果指標	審議会等への女性の登用率	%	目標値	40	40	40	40
			実績(見込)	28	31	31	
成果指標	算出根拠等	第3次高山市男女共同参画基本計画	達成率(%)	70	77	78	
			目標値				
成果指標	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
成果指標	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
成果指標	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・市民等の意識を把握するなかで、効果的な取り組みをすすめる必要がある
--------------------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・意識調査の結果を反映した啓発や講座等の実施	
次年度の実施方針	○維持・改善	・第3次男女共同参画基本計画の実績及び課題の把握 ・第4次男女共同参画基本計画の策定
	○維持・改善	・啓発活動について、セミナー等への参加者や事業所等への意識調査を継続的に実施するとともに、成果の可視化を図っていく必要がある。 ・行政・地域・事業者が連携・協働した実効性ある取り組みを進めていく必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	776	1,196	1,991	2,589
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	8	13	22	28
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画意識の啓発 男女共同参画推進懇話会の開催 第4次男女共同参画基本計画の策定 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 第3次男女共同参画基本計画の検証 第4次男女共同参画基本計画の策定 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 第3次計画における残された課題と、社会情勢等の変化による新たな課題を踏まえた第4次計画の策定
------	---	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,991	2,589	598	1,341	1,341	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,991	2,589	598	1,341	1,341		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21010	市民活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市民活動応援指針	市長公約	「市民のみなさんと協働でまちづくりを行います」・地域が抱える固有の課題、全域に共通する課題などに柔軟かつきめ細かに対応できる町内会や市民活動団体の取り組みが更に必要であるため、自主的な地域活動市民活動の支援と、団体を支える人材の発掘・確保・育成や組織基盤の強化のための支援を行います。・市民活動の幅と厚みを更に加えるため、市民活動支援補助金を増額します。・町内会等が設置(改修を含む)する外灯の設置費補助金を新設します。
	審核			2	総務費	分野		5	地域	実施計画事業				
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる		H26実施計画額	2,300	千円	
			2393	目	10	市民活動推進費	施策	3	地域力の向上					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民活動に対する支援を通じて、協働のまちづくりを推進する	概要	事業の実施手法(手段)	・町内会活動や市民活動への支援
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> ・町内会活動や市民活動への支援 ・協働のまちづくりについての議論の継続とモデル地区の選定 ・町内会防犯灯改修等事業補助金制度の創設 						
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	市民活動支援補助金交付団体件数		団体	目標値	10	10	10	10
成果指標	算出根拠等			実績(見込)	5	4	8	
				達成率(%)	50	40	80	
成果面	市民活動団体登録件数		団体	目標値	93	110	120	120
	算出根拠等			実績(見込)	104	114	118	
				達成率(%)	112	104	98	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・協働のまちづくりをすすめるため、各地区における議論をすすめる必要がある
--------------------------	--------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・協働のまちづくりについて、各地区において議論を行うとともに、モデル的な取り組みを実施 ・市民活動に対する支援を通じて、協働のまちづくりを推進	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・協働のまちづくりについて、各地区において議論を行うとともに、モデル的な取り組みを拡大する ・市民活動に対する支援を通じて、協働のまちづくりを推進する
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・協働のまちづくりの取り組みを実践できるよう、地域との議論を深めながら、早期に新たな制度を確立する必要がある。 ・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	30,388	42,845	50,546	50,908
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	326	461	549	553
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・町内会や市民活動への支援 ・協働のまちづくりの実現に向けた取り組み	要求のポイント	・町内会や市民活動に対する支援を通じて地域力の向上を図る ・協働のまちづくりの実現に向け、市民の意識醸成を図る	事業実施の課題	・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある ・協働のまちづくりのモデル地区での取り組みについて検証を行う必要がある
------	---------------------------------------	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		50,546	50,908	362	67,998	67,998	・積算内容を精査 ・協働のまちづくりモデル事業補助金を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		10,000	10,000	11,000	11,000		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	50,546	40,908	△ 9,638	56,998	56,998		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21020	姉妹友好都市提携事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	-	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	5	地域		実施計画事業		国内外姉妹友好都市等交流事業
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H26実施計画額	1,300 千円			
			2396	目	10	市民活動推進費	施策	4	ふれあいの推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施 ・平塚市及び越前市との友好都市提携30周年関連事業の実施 						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	姉妹友好都市数	市	目標値	4	4	4	4
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	4	4	4	
	国内姉妹友好都市との交流人数(都市提携委員会事業及び支援事業)	人	達成率(%)	100	100	100	
成果面	算出根拠等		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	市民ツアー、民間団体交流		実績(見込)	3,117	1,773	1,000	
補足	算出根拠等		達成率(%)	312	177	100	
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・市民レベルの交流の促進と新たな交流(経済・文化面等)の推進を図る必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・新たな交流(経済・文化面等)についての検討	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・国内の姉妹友好都市との交流を推進する
	○ 維持・改善	
○ 維持・改善	・市民レベル(市民団体)の交流が進むよう取り組む必要がある。	
○ 維持・改善		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,808	2,207	1,570	1,603
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 19	24	17	17
受益者	市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施	要求のポイント	・国内の姉妹友好都市との交流を推進する	事業実施の課題	・民間レベルでの更なる交流を促進する必要がある
------	--------------------------	---------	---------------------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,570	1,603	33	1,570	1,570	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,570	1,603	33	1,570	1,570		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21030	交通安全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市交通安全計画	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	9	安全		実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費		基本施策	1	日常生活における安全を確保する	H26実施計画額	8,300 千円		
			2397	目	10	市民活動推進費		施策	3	交通安全対策の充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・交通安全意識の高揚を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・交通安全教室の実施 ・普及啓発活動の実施 ・交通安全関係団体への支援
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室の実施 普及啓発活動の実施 交通安全関係団体への支援 						
成果面	活動指標	交通安全教室	件	目標値	80	80	80	80
		実績(見込)	48	54	60			
	成果指標	交通安全事故死者数	人	目標値	0	0	0	0
		実績(見込)	9	5	3			
	成果指標	交通安全事故発生件数	件	目標値	300	300	300	300
		実績(見込)	293	218	208			
	補足	算出根拠等		達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
	補足	算出根拠等		実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足	算出根拠等		目標値				
		算出根拠等		実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
補足	算出根拠等		実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
--------------------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・関係機関と推進体制等について協議	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	交通安全意識の高揚を図る 関係機関と推進体制等について協議を継続する
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,771	3,722	3,901	4,069
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 40	40	42	44
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・交通安全教室の実施 ・普及啓発活動の実施 ・交通安全関係団体への支援	要求のポイント	・交通安全意識の高揚を図る	事業実施の課題
------	---	---------	---------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,901	4,069	168	3,901	3,901	・精算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	3,901	4,069	168	3,901	3,901		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21040	人権啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市人権施策推進指針	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	1	地域福祉		実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	H26実施計画額	千円			
	2396		目	10	市民活動推進費	施策		1	支えあう心の育成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・高山市人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める	概要	事業の実施手法(手段)	・人権啓発活動の実施 ・高山人権擁護委員協議会への助成
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・人権啓発活動の実施(講演会の開催、懸垂幕の製作・掲示、人権だよりの発行、人権パネル展の実施等) ・高山人権擁護委員協議会への助成								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	人権講演会の実施		回	目標値	1	1	1	1
		実績(見込)			1	1	1		
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	人権だよりの発行		回	目標値	4	12	12	12
		実績(見込)			4	12	12		
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	人権施策推進協議会の開催		回	目標値	1	1	1	1
		実績(見込)			1	1	1		
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	補足				目標値				
					実績(見込)				
			達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・各種取り組みを継続的に実施していく必要がある
--------------------------	-------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・人権施策推進指針に基づく啓発事業等の実施
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・人権施策推進指針にもとづき、人権尊重の理念に対する理解を深める (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,205	1,030	934	3,493
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	13	11	10	38
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・人権啓発活動の実施 ・高山人権擁護委員協議会への助成 ・高山市平和の日に関する取組み	要求のポイント	・人権施策推進指針にもとづき、人権尊重の理念に対する理解を深める ・高山市平和の日を広く市民に周知する	事業実施の課題	・各種取り組みを継続的に実施する必要がある
------	---	---------	--	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		934	3,493	2,559	5,268	5,268	・積算内容を精査 ・平和に対する意識の普及啓発に要する経費を計上 ・財務部査定のとおり	
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	300	755	455	540	540		
	その他			0				
	一般財源	634	2,738	2,104	4,728	4,728		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	61300	消費行政活動推進事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	-
種別				款	6	商工費		分野	9				
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	商工費	基本施策	2	消費生活の安定と向上を図る	H26実施計画額	2,800 千円		
			2397	目	3	消費行政費	施策	1	消費者意識の高揚と自立支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	・消費生活の安定と向上を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談 消費者啓発活動 価格動向調査 消費者行政活性化基金、地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金の活用 							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	消費生活相談件数		件	目標値	140	140	140	140
	算出根拠等			実績(見込)	142	317	250	
活動指標	出前講座件数		件	目標値	15	15	15	15
	算出根拠等			実績(見込)	5	4	4	
成果指標	出前講座参加者数		人	目標値	500	500	500	500
	算出根拠等			実績(見込)	423	141	200	
成果指標				達成率(%)	85	28	40	
	算出根拠等			目標値				
成果指標				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
成果指標				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
成果指標				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
補足				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
--------------------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・関係機関との協議	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・消費生活の安定と向上を図る
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	5,780	2,056	1,873	1,837
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	62	85	20	20
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査	要求のポイント	・消費生活の安定と向上を図る	事業実施の課題
------	--------------------------------	---------	----------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,873	1,837	△ 36	1,873	1,873	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	1,000		△ 1,000	1,000	1,000		
	その他			0				
	一般財源	873	1,837	964	873	873		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	61305	計量事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	-
	款			6	商工費	分野		9	安全	実施計画事業			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	商工費	H26実施計画額	基本施策	2	消費生活の安定と向上を図る	千円		
	2397		目	3	消費行政費	施策		1	消費者意識の高揚と自立支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・適正な計量の実施により、消費者保護を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・商品量目立入検査 ・商品量目試買調査
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・商品量目立入検査 ・商品量目試買調査						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	商品量目立入検査	件	目標値	2	2	2	2
				実績(見込)	5	1	2	
				算出根拠等	達成率(%)	250	50	100
	活動指標	立入検査実施店舗数	店	目標値	5	5	5	5
				実績(見込)	5	1	6	
				算出根拠等	達成率(%)	100	20	120
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
成果面			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・適正な計量を実施する必要がある
--------------------------	------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・適正な計量の実施	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	・適正な計量の実施により、消費者保護を図る
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	57	54	81
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1	1	1
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・商品量目立入検査 ・商品量目試買調査	要求のポイント	・適正な計量の実施により、消費者保護を図る	事業実施の課題
------	------------------------	---------	-----------------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		81	84	3	81	81	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	81	84	3	81	81		
	その他			0				
	一般財源	0	0	0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94130	社会教育施設管理費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	4 個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します
	種別			款	9	教育費		分野	5			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	実施計画事業	H26実施計画額	千円
	2395			目	1	社会教育総務費		施策	3			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山地域市民(新宮・岩滝地区を除く)	どうしたいのか(意図)	・地区社教ルームを適正に管理する	概要	事業の実施手法(手段)	・地区社教ルーム(9ヶ所)の管理
	対象者数	56,924 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・地区社教ルーム(9ヶ所)の管理							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・地域活動における拠点施設のあり方について検討する必要がある
--------------------------	--------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・協働のまちづくりについての議論のなかで、地域活動における拠点施設のあり方について議論を継続	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・地区社教ルームを適正に管理する ・地域活動における拠点施設のあり方についての方向性を出す(議論を踏まえた対応を含む)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
	○ 維持・改善	
	拡大	
二次評価	縮小	
	廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	946	1,017	1,180	1,258
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	16	18	21	22
	受益者	高山地域住民(新宮、岩滝地区を除く)	(B)	57,478	57,324	56,924

5 予算編成(Action2)

事業内容	・地区社教ルーム(9ヶ所)の管理	要求のポイント	・地区社教ルームを適正に管理する	事業実施の課題
------	------------------	---------	------------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,180	1,258	78	1,180	1,180	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,180	1,258	78	1,180	1,180		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94140	社会教育関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市生涯学習振興計画	市長公約	-
	種別			款	9	教育費		分野	2	生涯学習		実施計画事業		PTA活動支援事業
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	1	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境を作る	H26実施計画額	400 千円		
			2395	目	1	社会教育総務費		施策	1	学習機会の充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・社会教育の推進を図る ・PTAが行う、地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する	概要	事業の実施手法(手段)	・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務 ・PTA連合会の活動に対する支援
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務 ・PTA連合会の活動に対する支援 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	PTA研修大会の開催	回	目標値	1	1	1	1
		実績(見込)		1	1	1		
		算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
		実績(見込)						
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
		実績(見込)						
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
補足			目標値					
	実績(見込)							
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・今後の社会教育のあるべき方向について引き続き検討する必要がある ・PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・協働のまちづくりについての議論のなかで、今後の社会教育のあるべき方向について議論を継続 ・協働のまちづくりについての議論のなかで、PTA連合会等地域基幹組織に対する支援のあり方等について議論を継続	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育の推進を図る ・今後の社会教育のあり方についての方向性を出す(議論を踏まえた対応を含む) ・PTAが行う、地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する ・PTA連合会等地域基幹組織に対する支援のあり方等についての方向性を出す(議論を踏まえた対応を含む)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,873	2,109	2,984	3,241
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 20	23	32	35
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務 ・PTA連合会の活動に対する支援 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育の推進を図る ・PTAが行う地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する 	事業実施の課題
------	---	---------	---	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,984	3,241	257	2,984	2,984	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	2,984	3,241	257	2,984	2,984		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94150	市民憲章推進事業補助金	予算	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	-
	種別			9	教育費	5		地域					
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	款	4	社会教育費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	実施計画事業	高山市民憲章推進事業		
	2393	目		1	社会教育総務費	2		地域を愛するところづくり	H26実施計画額		3,000 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・高山市民憲章の具現化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・高山市民憲章推進協議会への支援
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・高山市民憲章推進協議会への支援							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	高山市民憲章推進協議会の会員団体数		団体	目標値	110	110	110	110
成果指標	算出根拠等			実績(見込)	109	109	108	
	花いっぱい運動参加団体数		団体	目標値	140	140	140	140
成果面	算出根拠等			実績(見込)	122	129	130	
	算出根拠等			達成率(%)	99	99	98	
補足	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
補足	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
補足	算出根拠等			実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・更なる具現化方策について検討する必要がある
--------------------------	------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・市民憲章推進協議会等との協議 ・花いっぱい運動の今後のあり方についての検討	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・高山市民憲章の具現化を図る ・花いっぱい運動の今後のあり方についての方向性を出す
	○ 拡大	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	
	○ 維持・改善	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,000	3,000	3,000	3,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 32	32	33	33
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市民憲章推進協議会への支援	要求のポイント	・市民憲章の具現化を図る	事業実施の課題	・花いっぱい運動については、地域振興特別予算の終期を見据え、今後のあり方について検討する必要がある
------	------------------	---------	--------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	3,000	3,000	0	3,000	3,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,000	3,000	0	3,000	3,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94410	青少年健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	1	一般会計	根拠計画	市長公約	7	将来を担う子どもを守り育てます
種別				款	9	教育費		分野	9				
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	4	社会教育費	実施計画事業	子ども会育成事業、青少年健全育成事業		
		2395	目	4	女性青少年推進費	施策	4	女性青少年推進費	H26実施計画額	3,200 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	青少年健全育成団体、青少年	どうしたいのか(意図)	・青少年健全育成団体の支援等を通じて健全な青少年を育成する	概要	事業の実施手法(手段)	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援
	対象者数	12,612 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	青少年健全育成活動	日	目標値	4	4	4	4
	青少年健全育成団体の活動に対する支援		実績(見込)	4	4	4	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
活動指標	子ども会リーダー研修会開催回数	回	目標値	2	2	2	2
			実績(見込)	2	2	2	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
成果指標	青少年健全育成活動市民来場者(少年の主張、写真・図画展)	人	目標値	1,100	1,100	1,100	1,100
			実績(見込)	1,222	1,080	1,100	
	算出根拠等		達成率(%)	111	98	100	
成果指標	子ども会リーダー研修会参加者数	人	目標値	300	300	300	300
			実績(見込)	269	263	300	
	算出根拠等		達成率(%)	90	88	100	
補足			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・青少年健全育成団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について検討する必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・協働のまちづくりについての議論のなかで、青少年健全育成団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等について議論を継続	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・青少年健全育成団体の支援等を通じて健全な青少年を育成する ・青少年健全育成団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等についての議論を継続する(議論を踏まえた対応含む)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 2,745	2,781	3,090	2,867
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 213	218	245	227
	受益者	(B) 12,880	12,729	12,612	12,612

5 予算編成(Action2)

事業内容	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援	要求のポイント	・青少年健全育成団体の支援等を通じて、健全な青少年を育成する	事業実施の課題
------	-----------------------------------	---------	--------------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,090	2,867	△ 223	2,870	2,870	・積算内容を精査 ・刈谷市子ども会交歓会訪問(隔年)にかかる経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	3,090	2,867	△ 223	2,870	2,870		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94415	女性団体育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	「市民のみなさんと協働でまちづくりを行います」 ・地域が抱える固有の課題、全域に共通する課題などに柔軟かつきめ細かに対応できる町内会や市民活動団体の取り組みがさらに必要であるため、自主的な地域活動、市民活動の支援と、団体を支える人材の発掘・確保・育成や組織基盤の強化のための支援を行います。
	種別			9	教育費	分野		5	地域	実施計画事業			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	2	男女が互いに尊重しあい個性と能力が発揮できる環境を作る	H26実施計画額	600	千円	
			2395	目	4	女性青少年推進費	施策	1	男女共同参画社会の実現				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	女性市民(20歳以上の女性)	どうしたいのか(意図)	・女性の視点から身近な暮らしの中の問題を解決することを目指して活動している女性団体の育成を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・女性団体の活動に対する支援
	対象者数	39,758 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・女性団体の活動に対する支援								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	地域交流を目的とした研修会の開催		回	目標値	5	5	5	5
		実績(見込)			5	5	5		
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成果面				目標値				
		実績(見込)							
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果面				目標値				
		実績(見込)							
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果面				目標値				
		実績(見込)							
算出根拠等			達成率(%)						
補足				目標値					
	実績(見込)								
	算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・協働のまちづくりについての議論のなかで、女性団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等について議論を継続	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・女性団体の育成を図る ・女性団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等についての議論を継続する(議論を踏まえた対応を含む)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
	○ 維持・改善	
	拡大	
二次評価	縮小	(担当課評価に同じ)
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	480	418	550	518
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	12	10	14	13
	受益者	20歳以上の女性	(B)	40,212	40,079	39,758	39,758

5 予算編成(Action2)

事業内容	・女性団体の活動に対する支援	要求のポイント	・女性の視点から身近な暮らしの中の問題を解決することを目指して活動している女性団体の育成を図る	事業実施の課題
------	----------------	---------	---	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		550	518	△ 32	550	550	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	550	518	△ 32	550	550		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94420	成人式事業費	予 算	会計	1	一般予算	総 合 計 画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	7	・将来を担う子どもを守り育てます。
	種別			9	教育費	分野		5	地域					
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内 線 2397	項	4	社会教育費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	実施計画事業	成人式等開催事業	H26実施計画額	3,000 千円	
	目	4		女性青少年推進費	施策	1		家族を大切にすることづくり						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	平成26年度に満20歳となる市民及び市内中学校卒業生	どうしたいのか(意図)	・「新成人を祝うつどい」を開催する	概要	事業の実施手法(手段)	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催
	対象者数	949 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成人式参加者数	人	目標値	840	830	850	850
成果指標	「はたちの思い一行詩」応募数	点	実績(見込)	835	844	861	
			達成率(%)	99	102	101	
成果面	算出根拠等		目標値	300	300	300	300
			実績(見込)	334	394	348	
補足	算出根拠等		達成率(%)	111	131	116	
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・より有意的な成人式となるよう、開催手法等について協議する必要がある
--------------------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・実行委員会等との協議	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・前年度の実施状況を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する
	○ 維持・改善	
二次評価	・今後も創意工夫しながら実施する必要がある。	
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円) (A)	3,000	3,000	3,000	3,000
	受益者1件当たり(円) (A/B)	3,009	3,268	3,165	3,161
受益者	満20歳となる市民及び市内中学校卒業生 (B)	997	918	948	949

5 予算編成(Action2)

事業内容	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催	要求のポイント	・「新成人を祝うつどい」を開催する	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	-------------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,000	3,000	0	3,000	3,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	3,000	3,000	0	3,000	3,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94920	特色ある地区活動事業補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します
	種別			9	教育費	分野		5	地域	実施計画事業			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる		H26実施計画額	9,100 千円	
			2395	目	9	生涯学習推進費	施策	3	地域力の向上				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・地域の特色を活かした活動を支援することにより地域の連帯感の醸成と活性化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・地区社会教育運営委員会等への支援
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・地区社会教育運営委員会等への支援							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	地区社教芸能祭の開催(高山市社会教育連絡協議会主催)	回	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	教養講座開催地区数	地区	目標値	20	20	20	20
				実績(見込)	20	20	20	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	地区社教芸能祭の参加地区数	地区	目標値	20	20	20	20
				実績(見込)	20	20	20	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・地域活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について検討する必要がある
--------------------------	-------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・協働のまちづくりについての議論のなかで、地域活動に対する支援のあり方等について議論を継続	
次年度の実施方針	○維持・改善	・地域の特色を活かした活動を支援することにより、地域の連帯感の醸成と活性化を図る ・地域活動に対する支援のあり方等についての方向性を出す(議論を踏まえた対応を含む)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	7,350	8,859	9,150	13,039
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	79	95	99	142
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・地区社会教育運営委員会等への支援 ・協働のまちづくりの実現に向けた取り組み	要求のポイント	・地域の特色を活かした活動を支援することにより、地域の連帯感の醸成と活性化を図る ・協働のまちづくり事業(モデル地区)補助金の創設	事業実施の課題	・協働のまちづくりのモデル地区での取り組みについて検証を行う必要がある
------	---	---------	--	---------	-------------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		9,150	13,039	3,889	8,350	8,350	・積算内容を精査 ・地域づくり活動事業補助金のうち、協働のまちづくりモデル事業補助金は、総務費に計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	9,150	13,039	3,889	8,350	8,350		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94925	家庭教育充実事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市生涯学習振興計画	市長公約	-
	種別			款	9	教育費		分野	5		地域		実施計画事業
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H26実施計画額	1,500 千円		
				2395	目	9	生涯学習推進費	施策	12		家庭を大切にすることづくり地域を愛することづくり		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する	概要	事業の実施手法(手段)	・家庭教育講座の開催
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・家庭教育講座の開催							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	家庭教育充実事業の実施回数	算出根拠等	回	目標値	360	360	360	360
実績(見込)				279	256	280		
成果指標	家庭教育充実事業の参加人数		人	目標値	24,000	24,000	24,000	24,000
	算出根拠等			実績(見込)	22,599	24,183	24,000	
成果面				達成率(%)	78	71	78	
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)	94	101	100	
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について引き続き検討する必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・家庭教育のあり方についての検討(地域づくり型生涯学習のあり方についての検討とあわせて)
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する ・行政、地域、学校、PTA等との連携と各主体の役割を整理する
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,387	1,475	2,655	1,865
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 15	16	29	20
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・家庭教育講座の開催	要求のポイント	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する	事業実施の課題
------	------------	---------	--	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,655	1,865	△ 790	1,855	1,855	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,655	1,865	△ 790	1,855	1,855		